

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2022年2月3日
【会社名】	丸紅株式会社
【英訳名】	Marubeni Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 柿木真澄
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目4番2号
【電話番号】	03 - 3282 - 2111 (大代表)
【事務連絡者氏名】	経理部長 岩根秀 <small>FA 5.3</small>
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目4番2号
【電話番号】	03 - 3282 - 2111 (大代表)
【事務連絡者氏名】	経理部長 岩根秀 <small>FA 5.3</small>
【縦覧に供する場所】	丸紅株式会社大阪支社 (大阪市北区堂島浜一丁目2番1号) 丸紅株式会社中部支社 (名古屋市中区錦二丁目2番2号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2022年2月3日(当社取締役会決議日)

(2) 当該事象の内容

当社は、台湾電力公司向けに大型ガス焚き複合火力発電所の建設案件を請け負っておりますが、新型コロナウイルスの広範囲な影響による工事遅延、台湾国内における鋼材価格・人件費の高騰、工期短縮策の計画・実施等により、工事完成までに要するコストについて大幅な増加が見込まれる状況となっております。こうした状況を勘案し、今後発生が見込まれる追加コスト等について精査した結果、当社の2022年3月期の個別財務諸表において、工事損失引当金繰入額を含む約360億円の損失(商品の販売等に係る原価)を計上いたします。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

2022年3月期の個別財務諸表において、工事損失引当金繰入額を含む約360億円の損失(商品の販売等に係る原価)を計上いたします。

以上